

庫是

道徳を根とし

仁義を幹とし

公利を花とし

私利を実とす

庫是は、当金庫の創始者、岡田良一郎組合長が職を辞する際に残された言葉です。
道徳(人として守るべきこと)、仁義(人が定めた法律、規則、規律等)を根幹として公利(地域社会、会員等の利益)を優先し私利(金庫、役職員の利益)は結果であるという考えです。